

令和5年3月

## 卒業生・修了生・就職先アンケート調査集計結果報告書

北海道医療大学  
点検・評価全学審議会

点検・評価全学審議会は、内部質保証システムを構築し、多角的な視点により点検・評価を実施することとし、本学の教育理念・教育目標を達成するための大学づくりを目指しています。

その一環として、卒業生・修了生の皆様に対し、教育の満足度、在学中に身に付けた能力、能力・経験の実社会での有用度、教育や学生支援等の改善点などについて、また卒業生・修了生の就職先の法人に対し、卒業生・修了生に対する評価、求める能力および学生時代に身に付けておくべき能力やその他本学の教育内容等について評価・意見を聴取するため、アンケート調査を実施しました。協力いただいた卒業生・修了生各位及び各法人の皆様に対し厚くお礼を申し上げますと共に、その集計結果をホームページに公表致します。

なお、皆様からお寄せいただいた貴重な評価・ご意見を今後の本学における教育のあり方についての点検・評価の基礎資料として活用させていただきます。

## 令和4年12月実施 卒業生アンケート【大学】

送付対象：令和元年度卒業生（同窓会にて現住所を把握している者）

送付対象数：349名                      回答数：20                      回答率：5.7%

送付内訳：薬学部84名・歯学部48名・看護福祉学部看護学科77名・同臨床福祉学科20名・  
心理科学部臨床心理学科24名・同言語聴覚療法学科5名・  
リハビリテーション科学部理学療法学科56名・同作業療法学科18名・同言語聴覚療法学科17名

回答受付期間：令和4年12月20日～令和5年1月19日

### I. 基本事項

#### 1. 卒業学部

学部	学科	送付数	回答数	回答率
薬学部	薬学科	84	4	4.8%
歯学部	歯学科	48	2	4.2%
看護福祉学部	看護学科	77	5	6.5%
看護福祉学部	臨床福祉学科	20	0	0.0%
心理科学部	臨床心理学科	24	2	8.3%
心理科学部	言語聴覚療法学科	5	0	0.0%
リハビリテーション科学部	理学療法学科	56	2	3.6%
リハビリテーション科学部	作業療法学科	18	5	27.8%
リハビリテーション科学部	言語聴覚療法学科	17	0	0.0%

#### 2. 性別

男性	7
女性	13

#### 3. 現住所（都道府県）

北海道	15
神奈川県	1
兵庫県	1
広島県	1
熊本県	1
沖縄県	1

#### 4. 現在の職業

医療・福祉	17
その他サービス業	1
営業	1
衆議院議員 秘書	1

5. 現在の就業形態

正社員	18
パート・アルバイト	1
派遣社員・契約社員	0
自営業	1

6. (転職経験者のみ) 卒業後、どのくらいの期間を経て転職したか

半年以内	0
1年以内	2
2年以内	3

7. (転職経験者のみ) 転職を決めた理由 ※複数回答可

職場・仕事のイメージとのギャップ	3
キャリアアップ	1
仕事内容	2
給与・労働条件	1
人間関係	2
社風・経営方針	2
その他 (会社の経費の使い方問題)	1

8. 教育内容全般に対する満足度

満足	4	} 95.0%
やや満足	15	
やや不満	1	
不満	0	

9. 学習や研究に関する施設、設備、備品に対する満足度

十分	4	} 85.0%
概ね十分	13	
やや不十分	3	
不十分	0	

10. 学生生活全般に関する施設、設備、備品に対する満足度

十分	4	} 65.0%
概ね十分	9	
やや不十分	7	
不十分	0	

11. 就職活動への支援体制に対する満足度

十分	4	} 85.0%
概ね十分	13	
やや不十分	2	
不十分	1	

12. 教員への質問や相談体制の満足度

そう思う	5	} 75.0%
ややそう思う	10	
あまりそう思わない	5	
そう思わない	0	

13. 学生生活による自分自身の成長度

とても成長した	6	} 90.0%
少し成長した	12	
あまり成長していない	2	
成長していない	0	

14. 在学中に身に付いたと思うもの（複数可）

専門知識、技術	12
協調性	7
コミュニケーション能力	8
思いやり・優しさ	5
粘り強さ	6
倫理観	3
一般常識	5
自己研鑽能力	6
責任感	2
積極性	2
打たれ強さ	5
マナー	1
自主性・創造性	3
課題発見能力・解決能力	4
プレゼンテーション能力	1
リーダーシップ	1
I T 活用能力	1

15. 学んだことや経験したことが仕事に役立っているか

役に立っている	4	} 85.0%
ある程度役に立っている	13	
あまり役に立っていない	3	
役に立っていない	0	

16. 学んだことや経験したことが日常生活で役立っているか

役に立っている	2	} 46.7%
ある程度役に立っている	12	
あまり役に立っていない	5	
役に立っていない	1	

17. 在学中にもっと身につけておきたかったこと、やっておけばよかったと思うもの（複数可）

プレゼンテーション能力	9
一般的な教養	3
語学力	6
専門知識、技術	6
一般常識	3
クラブ・サークル活動	2
IT活用能力	6
マナー	5
コミュニケーション能力	3
資格の取得	7
アルバイト	0

18. 社会において本学の評価は高いと思うか

そう思う	2	} 65.0%
概ねそう思う	11	
あまりそう思わない	6	
そう思わない	1	

19. 本学を卒業したことに満足しているか

満足している	8	} 90.0%
概ね満足している	10	
あまり満足していない	2	
満足していない	0	

20. 本学への進学を周りの家族・知人など、受験予定の方に勧めたいと思うか

そう思う	2	} 50.0%
概ねそう思う	13	
あまりそう思わない	5	
そう思わない	0	

21. 在学中に教育や学生支援で充実・改善してほしかったこと

専門科目	7
学部間の交流	7
施設の充実（教室や学食など）	6
臨床実習	5
卒業生との交流	5
全学教育科目（一般教養科目）	4
国家資格以外の資格取得（簿記やTOEICなど）	4
就職支援	3
インターンシップ	3
留学・国際交流	3
論理的思考力の育成	3
各業界・職種に関する説明	2
コミュニケーション能力の育成	2
地域との交流・地域連携に関する取り組み	2
クラブ・サークル活動	2
国家試験対策	1
奨学金	1
人間性の育成	0

22. 本学をより良いものにしていくための意見や要望 [3件]

## 令和4年12月実施 修了生アンケート【大学院】

送付対象：令和元年度修了生（現住所を把握している者）

送付対象数：31名

回答数：8

回答率：25.8%

送付内訳：薬学研究科2名・歯学研究科3名・  
看護福祉学研究科看護学専攻14名・同臨床福祉学専攻2名・  
心理科学研究科臨床心理学専攻8名  
リハビリテーション科学研究科2名

回答受付期間：令和4年12月20日～令和5年1月19日

### I. 基本事項

#### 1. 修了した研究科

研究科	専攻	対象数	回答数	回答率
看護福祉学研究科	看護学専攻	14	6	42.9%
リハビリテーション科学研究科		2	2	100.0%

#### 2. 修了した課程

博士前期課程（修士課程）	7
博士後期課程（博士課程）	1

#### 3. 性別

男性	3
女性	5

#### 4. 現住所（都道府県）

北海道	8
-----	---

#### 5. 現在の職業

医療・福祉	7
学校教育	1

#### 6. 教育内容全般に対する満足度

満足	6	} 100.0%
概ね満足	2	

#### 7. 教育や研究に関する施設、設備、備品に対する満足度

十分	2	} 87.5%
概ね十分	5	
やや不十分	1	

#### 8. 気軽に教員への質問や相談できたか

そう思う	7	} 100.0%
ややそう思う	1	

#### 9. 修得すべき知識・能力の修得の度合い

身についた	3	} 100.0%
概ね身についた	5	

10-1 (修士) . 在学中の教育全体を通して身に付いたと思うもの (複数可)

論文作成能力	7
課題解決能力	5
高度専門職能の基礎となる学識	5
自己研鑽能力	5
課題発見能力	4
コミュニケーション能力	4
チーム医療への対応力	3
高い倫理観	3
国際的な視野	1

10-2 (博士) . 在学中の教育全体を通して身に付いたと思うもの (複数可)

研究計画能力	2
研究実践能力	2
課題発見能力	1
課題解決能力	1
論文作成能力	1
自己研鑽能力	1

11. 学んだことや経験したことが仕事に役立っているか

役立っている	5	} 100.0%
ある程度役立っている	3	

12. 在学中にもっと身につけておきたかったこと、やっておけばよかったと思うもの (複数可) [2件]

自己学習と同期とのディスカッション
国際的視野

13. 社会において本学の評価は高いと思うか

そう思う	3	} 75.0%
概ねそう思う	3	
あまりそう思わない	2	

14. 本学大学院を修了したことに満足しているか

満足	5	} 100.0%
概ね満足	3	

15. 本学大学院における教育研究や学生支援をより良いものにしていくための意見や要望 [1件]



## 令和4年12月実施 卒業生アンケート【専門学校】

送付対象：令和元年度卒業生

送付対象数：12名                      回答数：2                      回答率：16.7%

回答受付期間：令和4年12月20日～令和5年1月19日

### I. 基本事項

#### 1. 現住所

札幌市	2
-----	---

#### 2. 現在の勤務先

歯科医院・歯科クリニック	2
--------------	---

#### 3. 現在の就業形態等

正社員	2
-----	---

#### 4. (転職経験者のみ) 卒業後、どのくらいの期間を経て転職したか

回答なし	
------	--

#### 5. (転職経験者のみ) 転職を決めた理由

回答なし	
------	--

#### 6. 教育内容全般に対する満足度

満足	1
やや満足	1

#### 7. 勉学に関する施設、設備、備品に対する満足度

十分	1
概ね十分	1

#### 8. 学生生活全般に関する施設、設備、備品に対する満足度

十分	1
概ね十分	1

#### 9. 就職活動への支援体制に対する満足度

十分	2
----	---

10. 教員への質問や相談体制の満足度

そう思う	2
------	---

11. 学生生活による自分自身の成長度

少し成長した	2
--------	---

12. 在学中に身に付いたと思うもの（複数可）

専門知識、技術	2
協調性	1
思いやり・優しさ	1
責任感	1
自己研鑽能力	0
積極性	0
粘り強さ	0
打たれ強さ	0
コミュニケーション能力	0
リーダーシップ	0
課題発見能力・解決能力	0
一般常識	1
マナー	2
I T 活用能力	0
プレゼンテーション能力	0

13. 学んだことや経験したことが仕事に役立っているか

役に立っている	1
ある程度役に立っている	1

14. 学んだことや経験したことが日常生活で役立っているか

ある程度役に立っている	2
-------------	---

15. 在学中にもっと身につけておきたかったこと、やっておけばよかったと思うもの（複数可）

専門知識、技術	0
語学力	1
プレゼンテーション能力	1
コミュニケーション能力	1
一般的な教養	1
マナー	0
I T 活用能力	1
一般常識	0
資格の取得	0
クラブ・サークル活動	0

16. 社会において本学の評価は高いと思うか

そう思う	1
あまりそう思わない	1

17. 本学を卒業したことに満足しているか

満足している	1
概ね満足している	1

18. 本学への進学を周りの家族・知人など、受験予定の方に勧めたいと思うか

そう思う	1
概ねそう思う	1

19. 在学中に教育や学生支援で充実・改善してほしかったこと

臨床実習	0
国家試験以外の資格取得(簿記やTOEICなど)	1
専門科目	0
就職支援	0
留学・国際交流	2
施設の充実	0
業界・職種の説明	1
全学教育科目(一般教養科目)	0
コミュニケーション能力の育成	0
奨学金	0
インターンシップ(臨地実習以外の職業体験)	1
論理的思考力の育成	0
人間性の育成	0
学部間の交流	1
卒業生との交流	0
地域との交流・地域連携に関する取り組み	0

20. 本学をより良いものにしていくための意見や要望

なし

## 令和4年12月実施 就職先アンケート【大学・大学院】

送付対象：令和元年度～令和3年度に卒業生・修了生を採用した法人

送付対象数：50 回答数：18 回答率：36.0%

回答受付期間：令和4年12月20日～令和5年1月19日

### I. 法人概要

#### 1. 従業員規模

～50人	1
51～100人	1
101～300人	4
301～500人	2
500人以上	10

#### 2. 業種

医療・福祉	14
その他サービス業	2
卸売・小売業	1
公務	1

#### 3. 本社所在地

北海道	15
東京都	3

#### 4. 過去3年間に採用した卒業生・修了生のうち、現在も勤務している人数

1人	2
2～5人	7
6～10人	5
11～20人	1
21人以上	3

#### 5. 上記4の出身学部・研究科別内訳

	1人	2～5人	6人以上
薬学部	0	4	4
歯学部	0	0	0
看護福祉学部看護学科	1	1	1
看護福祉学部臨床福祉学科	0	3	0
心理科学部臨床心理学科	2	1	1
心理科学部言語聴覚療法学科	1	2	0
リハビリテーション科学部理学療法学科	0	5	0
リハビリテーション科学部作業療法学科	3	1	0
リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科	2	1	0
看護福祉学研究科看護学専攻	1	0	0
心理科学研究科	1	0	0

#### 6. 職務に対する能力や水準についての全体的な評価

高い	6	} 66.7%
どちらかといえば高い	6	
どちらともいえない	5	
どちらかといえば低い	1	
低い	0	

7. 職務に対する能力や意識の水準についての職種別評価

	高い	どちらかといえ ば高い	どちらともいえ ない	どちらかといえ ば低い	低い	該当なし・無 回答
薬剤師	3	1	3	0	0	3
歯科医師	0	0	0	0	0	3
看護師・保健師	0	0	1	0	1	2
社会福祉士・精神保健福祉 士・介護福祉士	0	1	1	1	0	2
公認心理師・臨床心理士	1	0	0	0	0	2
理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士	2	3	2	0	0	2
営業職	0	2	0	0	0	1
事務職	0	1	1	0	0	1
その他の職種	0	2	1	0	0	1

8. 全体として以下の能力・技術・態度等を身につけているか

	身につけている	ほぼ身につけて いる	どちらともいえ ない	あまり身につけ ていない	身につけていな い	無回答
専門知識、技術	3	5	6	2	1	0
協調性	3	7	5	2	0	0
思いやり・優しさ	5	5	6	1	0	0
倫理観	3	8	5	1	0	0
責任感	4	6	5	2	0	0
自己研鑽能力	3	5	6	3	0	0
積極性	2	6	7	2	0	0
粘り強さ	4	6	5	2	0	0
打たれ強さ	1	9	4	3	0	0
コミュニケーション能力	4	5	6	2	0	0
自主性・創造性	2	6	6	3	0	0
リーダーシップ	1	6	7	3	0	0
課題発見能力	3	4	8	2	0	0
課題解決能力	1	6	6	4	0	0
一般常識	3	8	5	1	0	0
マナー	4	6	6	1	0	0
IT活用能力	1	4	10	2	0	0
プレゼンテーション能力	5	9	2	1	0	0

9. 本学卒業生・修了生は人材ニーズや期待に応えているか

十分応えている	7	} 83.3%
どちらかといえば応えている	8	
どちらともいえない	2	
不足している	1	

10. 学生時代に身につけておいてほしい能力・技術・態度や、経験しておいてほしいこと（8件）

### Ⅲ. 採用基準

#### 11. 学生を採用するにあたって重視している点

基礎知識・教養	11
専門知識・技術	9
職務能力の適性	12
人物評価	16
課外活動経験	1
キャリア・学歴	1
自由記述：競争試験により採用しています	

#### 12. 業務を遂行するうえで重要と思われる能力・態度等

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答
専門知識・技術	7	8	2	1	0	0
協調性	10	8	0	0	0	0
思いやり・優しさ	10	7	1	0	0	0
倫理観	11	7	0	0	0	0
責任感	10	8	0	0	0	0
自己研鑽能力	9	9	0	0	0	0
積極性	10	7	1	0	0	0
粘り強さ	7	9	2	0	0	0
打たれ強さ	7	9	2	0	0	0
コミュニケーション能力	13	4	1	0	0	0
自主性・創造性	8	10	0	0	0	0
リーダーシップ	5	9	4	0	0	0
課題発見能力	9	7	2	0	0	0
課題解決能力	9	7	1	1	0	0
一般常識	11	4	3	0	0	0
マナー	13	3	1	1	0	0
I T活用能力	1	12	3	2	0	0
プレゼンテーション能力	2	12	2	2	0	0

#### 13. 本学及び卒業生・修了生のイメージ、本学の教育に対する意見・要望（自由記述）（7件）

## 令和4年12月実施 就職先アンケート【歯科衛生士専門学校】

送付対象：令和元年度～令和3年度に卒業生・修了生を採用した法人

送付対象数：15 回答数：9 回答率：60.0%

回答受付期間：令和4年12月20日～令和5年1月19日

### I. 法人概要

#### 1. 本社所在地

札幌市	2
帯広市	2
釧路市	1
旭川市	1
江別市	1
岩見沢市	1
美瑛市	1

#### 2. 過去3年間に採用した卒業生のうち、現在も勤務している人数

1人	5
2～5人	1
無回答	3

#### 3. 職務に対する能力や水準についての全体的な評価

高い	5
どちらかといえば高い	2
低い	1

#### 4. 全体として以下の能力・技術・態度等を身につけているか

	身につけている	ほぼ身につけている	どちらともいえない	あまり身につけていない	身につけていない	無回答
専門知識、技術	4	1	3	0	0	0
協調性	3	4	1	0	0	0
思いやり・優しさ	5	1	2	0	0	0
倫理観	4	2	1	0	1	0
責任感	4	2	1	0	1	0
自己研鑽能力	5	1	2	0	0	0
積極性	4	0	4	0	0	0
粘り強さ	4	2	2	0	0	0
打たれ強さ	3	1	3	1	0	0
コミュニケーション能力	6	1	1	0	0	0
自主性・創造性	5	1	1	1	0	0
リーダーシップ	3	0	4	1	0	0
課題発見能力	1	3	4	0	0	0
課題解決能力	1	3	4	0	0	0
一般常識	2	2	3	0	1	0
マナー	2	3	3	0	0	0
IT活用能力	3	1	4	0	0	0
プレゼンテーション能力	4	1	3	0	0	0

5. 本校卒業生は人材ニーズや期待に答えているか

十分答えている	5
どちらかといえば答えている	1
どちらともいえない	1
不足している	1

6. 学生時代に身につけておいてほしい能力・技術・態度や、経験しておいてほしいこと [6件]

Ⅲ. 採用基準

7. 学生を採用するにあたって重視している点 ※複数回答可

基礎知識・教養	5
専門知識・技術	2
職務能力の適正	5
人物評価	9

8. 業務を遂行するうえで重要と思われる能力・態度等

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
専門知識・技術	2	4	2	0	0
協調性	8	1	0	0	0
思いやり・優しさ	6	2	0	0	0
倫理観	8	1	0	0	0
責任感	9	0	0	0	0
自己研鑽能力	6	2	1	0	0
積極性	4	4	0	0	0
粘り強さ	5	3	1	0	0
打たれ強さ	4	4	0	0	0
コミュニケーション能力	9	0	0	0	0
自主性・創造性	3	3	2	0	0
リーダーシップ	1	4	3	0	0
課題発見能力	2	4	2	0	0
課題解決能力	2	4	2	0	0
一般常識	6	3	0	0	0
マナー	6	3	0	0	0
I T 活用能力	1	3	4	0	0
プレゼンテーション能力	1	3	4	0	0

9. 本校及び卒業生のイメージ、本校の教育に対する意見・要望（自由記述） [4件]